

「自分で考え、悩み、選んで、進め」

校長 関根 正弘

進路の手引きの巻頭言を書き始めてから、早いもので4年目を迎えました。過去3年間にお話ししてきたことを簡単にまとめると、「夢をもって生きろ」「決して諦めない心をもて」「自分に何ができるかを考えよ」となります。そして今年は、タイトルのとおり「自分で考え、悩み、選んで、進め」です。

令和5年度の「進路の手引き」が完成しました。この冊子には3年間の高校生活を充実させるための大切な情報が盛り込まれています。特に、先輩方の成功体験はきっと役に立つ情報源になると思います。1年生はしっかりとしたスタートを切ってください。2年生は過去と現在、そして未来を考えるために、3年生は自らのために自らが選んだ進路を実現するために、この1年を有意義に過ごしてください。毎回書かせていただいておりますが、一気に読み切る必要はありません。隙間時間でもいいですから、是非とも、一つひとつの事柄を最後までじっくりと読み込んで欲しいと思います。

さて、前南生の皆さんは、中学校卒業後の進路選択を自分自身で決めたはずです。進学先として前橋南高校を選択したのも、自分自身の意思のはずです。誰かの言いなりになり、誰かの指示で決めたのではないと思います。それではここで少し質問をします。皆さんは本校に入学後、何を学びましたか。これから何を学ぼうとしていますか。皆さんは日々の生活の中で、次はどうすれば良いか、次に何をすれば良いかについて、指示されることを待っていたりしていませんか。これらの質問に明確な答えが見つからない、自分の行動に心当たりがあるという人は注意が必要です。今、この瞬間から自分自身の行動を見直しましょう。

高校生活で大事なことは、「お（遅れない）」「や（休まない）」「じ（授業集中）」「し（試験活用）」「て（提出物は期限厳守）」の5つであると皆さんに伝えました。これら5つは、誰かにしてもらうことではなく、自分自身でやらなくてはならないことです。社会に出れば、「自分はどう考える（思う）か」「自分はどうしたいのか」「自分にはこれができる」という自己表現が大切になります。時には迷い、時には悩むこともあるでしょう。そんな時は近くにいる先生にヒントを求めてください。近くにいる級友に助けを求めてください。また、皆さんの先輩方の体験や、最新情報の詰まったこの「進路の手引き」が力を与えてくれるかもしれません。高校3年間を通して、自律することを目指し、「自分で考え、悩み、選んで、進め」を実践していきましょう。